

「九州乾田直播研究会」のご案内

農研機構九州沖縄農業研究センターでは、水稻栽培の省力、低コスト化が期待できる乾田直播栽培の技術開発を行ってきました。「振動ローラ式乾田直播」は、すでに普及が始まっており、200ha 程度まで拡大しています。今後の農業従事者の減少に伴う経営規模の拡大は避けられず、省力化技術の普及は喫緊の課題と考えます。そこで、本研究センターが事務局となり、乾田直播栽培の普及、拡大を目的とした「九州乾田直播研究会」を設立いたしました。本研究会は単なる成果発表会の場ではなく、生産者、農業者団体、試験研究機関、行政、民間企業（農薬、肥料、機械メーカー等）等が定期的に情報交換できる場としたいと考えています。裏面に本会規約を記載しておりますので、規約をお読みいただき、本会の活動にご興味のある方は、ぜひともご入会いただければ幸いです。入会をご希望の場合、下記事務局宛にメールでご連絡をいただくか、下記参加申し込みフォームからお願いいたします。研究会の開催等の案内につきましては、原則、メールでの連絡とさせていただきますので、ご了承くださいますようお願い申し上げます。

●連絡先（事務局）

ohdan@affrc.go.jp

農研機構九州沖縄農業研究センター

暖地水田輪作研究領域長 大段秀記

●入会申し込みフォーム

<https://forms.office.com/r/7MPYWjXxaE>



九州乾田直播研究会規約

1. 名称

本会は「九州乾田直播研究会」と称する。

2. 目的

本会は、九州地域の水稻乾田直播栽培について、試験研究機関等からの情報提供ならびに会員相互の情報交換により、技術の高度化と普及を図り、九州地域の水稲作の省力、低コスト化に資することを目的とする。

3. 会員

本会は、九州地域の乾田直播栽培に関心のある個人および団体をもって組織する。

4. 事務局

本会の事務局を農研機構九州沖縄農業研究センター暖地水田輪作研究領域におく。

5. 役員

本会には、会長1名、副会長1名をおく。会長は事務局が推薦する者、副会長は九州沖縄農業研究センター所長とする。

6. 入会、退会、除名

本会に入会を希望する者は事務局にその旨連絡し、承認された場合に会員となることができる。会員が退会を希望する場合は、事務局にその旨連絡をする。本会の活動を著しく阻害する者については、事務局の総合的な判断により除名することができる。

7. 例会

本会は第2条の目的のために、原則として例会を年1回以上行う。ただし、本会の目的が達成された場合、事務局は本会の活動休止や廃止を決めることができる。

8. 会費

本会の会費は無料とする。

9. 規約の変更

規約の変更は、役員及び事務局が協議して行う。

10. 付則

本規約は、令和6年1月19日に制定し、同日から施行する。